

右翼の妨害はねのけ新宿駅を一周する戦闘的デモ貫徹(2月22日)

中国侵略戦争阻止! 高市・トランプ打倒!

3月 日米首脳会談粉碎!

3/22 朝霞基地闘争へ

大軍拡と改憲の戦争国会許すな

2月18日発足した第2次高市政権は、今国会で「国の根幹を大転換させる」として、一気に戦時国家体制を築き上げようとしています。

高市は、中国侵略戦争遂行のための過去最大規模の大軍拡予算案(9兆353億円)を、年度内に成立させようとしています。「危機管理投資」と称して戦争遂行に不可欠な半導体・AI・原発などの軍需産業を強化し、「安保の抜本的強化」を掲げ安保3文書を前倒して改定しようとしています。また非核三原則の解体や殺傷兵器の輸出を可能とする武器輸出規制の撤廃などを計画しています。

さらに戦時治安弾圧体制の確立を狙ってインテリジェンス(情報収集・分析)機能の強化を打ち出し、今国会で「国家情報局」(日本版CIA)を創設する法案を提出しようとしています。スパイ防止法制定に向けて秋の臨時国会での成立を狙っています。まさに戦時国家体制の構築です。

公務員を予備自衛官として戦争動員

さらに衆院で改憲発議に必要な3分の2議席を得たことで、一気に改憲に踏み込もうとしています。また、戦時入管体制の構築、天皇制を強化する皇室典範改定、**公務員を予備自衛官として戦争動員する「予備自衛官等兼業特例法案」**の今国会成立、残業規制を見直し死ぬまで働かせる「裁量労働制の見直し」なども狙われています。すべてが、労働者・市民を中国侵略戦争に動員しようとするものに他なりません。断じて許せません!

大軍拡・改憲の戦争国会粉碎! 安保3文書改定の日米首脳会談粉碎!

3・20日米首脳会談粉碎闘争

3月20日(金・休) 13時 青山公園南地区
・改憲・戦争阻止! 大行進

米日帝国主義の中国侵略戦争阻止! 3月日米首脳会談粉碎! 高市・トランプ打倒

3・22朝霞基地闘争

3月22日(日) 13時 東武東上線朝霞駅南口集合
14時 陸上自衛隊朝霞基地へデモ~申し入れ闘争
・改憲・戦争阻止! 大行進 埼玉・大行進 東京

日米戦争会談を許すな!

今日帝国主義は完全に行き詰まり、米帝は戦後世界体制を自ら暴力的に解体し、中国侵略戦争一世界戦争に突入しています。

高市は3月19日に訪米し、トランプと戦争会談を行おうとしています。防衛費のGDP比5%の確約(=約30兆円)、さらには「第一列島線」で中国を撃破する「拒否防衛体制」の構築など、米国家安全保障戦略(NSS)一国家防衛戦略(NDS)に沿って中国侵略戦争に全面的に突入しようとしています。日本は第一列島線の防衛など最前線を担うことになり、全土の空港、港湾、道路などすべて軍事優先となります。陸上自衛隊朝霞基地はその中枢指令基地となります。今こそ、首都圏を揺るがす反戦・反基地闘争に起とう!

改憲・戦争阻止! 大行進 埼玉

(2026年2月27日)

呼びかけ人 高木美佐子(長崎被爆者・すべての原発今すぐなくそう全国会議(NAZEN)埼玉代表)/
皆川学(元NHK労働者)/堀江淳一(元自治労埼玉県本部書記長)/鈴木喜平(国鉄高崎動力車連帯労働組合委員長)/
田畑典保(一般合同労組さいたまユニオン委員長/事務局 080-3738-0799(新井) FAX 048-554-2806
メールアドレス:saitamahansen@gmail.com X(旧ツイッター)アカウント:@saitamahansen QRコード→



女性の怒りで戦争を止めよう!

3・8 闘う国際婦人デーへ!

高市政権はクーデターの選挙での「大勝」をもって、戦争突入のために一気に「国の根幹を大転換」させようとしています。国会は国益主義の総翼賛体制と化し、「自国防衛」の名の下の戦争を止める力はありません。街頭での巨大な反戦デモこそが戦争を止める力です。

「日本列島を強く豊かに」とは、「自衛」の名で侵略戦争に突き進む帝国主義の常套句です。沖縄をはじめ日本全土を前線基地として要塞化し、「第1列島線」で中国軍を撃滅する体制をつくりあげるといことです。この戦争は、一握りの資本家階級とその国家の延命のための帝国主義戦争です。物価高で米も買えない現実の一方で、差別・排外主義をまきちらし、「国を守れ」の大合唱で再び労働者人民を戦争に動員しようとしています。絶対に阻止しよう!

女性の怒りで差別をなくそう

高市は「初の女性首相」として登場しながら、「男系男子」を明確にした天皇制強化策、選択的夫婦別姓を否定する通称使用、労働時間規制の緩和など、女性をさらに抑圧・差別する戦時体制に突き進んでいます。「売春防止法改正」(買う側にも罰則)を掲げているが、そもそも女性が体を売らなければ生きられない社会そのものが間違っています。

「男女平等」とされながらも、労働者を分断し支配するために、女性差別の構造は常に維持され続けています。非正規雇用の7割が女性で



今年1月3日「戦争と排外主義の高市政権打倒」を掲げ渋谷デモ

す。家事・育児の負担は当然のように押しつけられ、性暴力は後を絶たず、生きづらさは全て自己責任とされます。その上、「女性活躍」の名で、出産・育児・仕事と更なる国への貢献＝戦争協力が強制されるのです。女性はもっと怒って当然です。

女性の決起が戦争を止めた!

3月8日は、ロシアの女性労働者が「パンをよこせ」とデモを行い、この闘いが第一次世界大戦を終わらせるロシア革命へと続きました。男性もともに、この差別構造を変えるために行動しよう! 女性たちの差別・抑圧への怒りを踏みこみながら戦時体制を構築しようとする高市政権を打倒するデモに立とう!

戦争放火者＝トランプ・高市倒せ!

3・8 闘う国際婦人デー

3月8日(日) 12時30分開場 15時30分デモ出発
ワイルド高田馬場3階(新宿区高田馬場1-29-9TDビル)
JR高田馬場駅・東京メトロ高田馬場駅5番出口

木村書記長の雇止め撤回! 26春闘勝利! 埼玉総決起集会

改憲・戦争阻止! 大行進 埼玉の呼びかけ団体である動労連帯高崎の木村洋一書記長に対して、全く不当な雇止めが通告された。動労連帯高崎の木村書記長は、反戦闘争を労働組合の一番重要な課題として闘い抜いてきた。JR東とそ

の子会社・高崎鉄道サービス(TTS)はそれを憎悪し、雇い止め解雇に踏み込んできた。これは高市の戦時体制づくりと一体の攻撃です。

動労連帯高崎と埼玉労組交流センターは、3月7日、春闘勝利・解雇撤回・中国侵略戦争阻止を掲げ総決起集会を開催する。共に声を上げ、闘う労働組合をつくろう!



決意表明する木村書記長(2月1日/熊谷市)

木村書記長の雇止め撤回! 中国侵略戦争とめよう! 26春闘勝利!
埼玉総決起集会

- ◆3月7日(土) 14時開会
- ◆熊谷市・荒川公民会